

岐阜県各務原市と協定締結

～災害時に相互応援～



3/16(木)、市役所で、岐阜県各務原市と災害時の相互応援協定を締結しました。

各務原市との連携体制を強化し、災害被災時には1日も早い生活再建・地域の復興復旧の実現を目指します。

また、災害時のみならず、平時からの交流においても、相互の協力体制を構築します。

締結式で浅野各務原市長は「自然災害が頻発する中で、この連携協定により、両市の市民の皆さまにとっても、安全安心に暮らせるような環境ができた」と話し、中野市長は「この応援協定をもとに両市が発展できるよう、商業などの連携も含めて広く交流を進めていきたい」とあいさつしました。

- 主な協定内容
- 食料や飲料水などの生活必需品の相互支援
 - 住宅を含めた被災者受け入れのための施設の相互支援

協定締結の理由

- 両市とも人口、世帯数、市域面積がほぼ同じで、その他、一級河川に接しているなど、類似している点が多いため
- 両市が高速道路でつながっていることから、災害時に迅速な支援が可能なため

問合せ 防災計画課 ☎625-0128

第3次焼津市環境基本計画を策定

～みんなの行動が未来をつくる！～

市では、今年度から令和14年度までの10年間を計画期間とする第3次焼津市環境基本計画を策定しました。

第3次焼津市環境基本計画は、地球温暖化対策を積極的かつ効果的に推進するための「地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）」とともに、気候変動適応法に基づく「気候変動適応計画」を新たに含めて策定しました。望ましい環境像は『みんなの行動が未来をつくる！』豊かな自然と共生するまち・やいづ～2050年ゼロカーボンシティを目指して～とし、市民、事業者、市のそれぞれが担う役割を果たし、2050年の焼津市のあるべき姿の実現を目指していくこととしています。

第3次焼津市環境基本計画の内容は、市ホームページをご覧ください。  [詳しくはこちら▶](#)

「チームゼロカーボン焼津」募集中！

市では、「2050年ゼロカーボンシティ」を実現するために、昨年度から、市民・団体・事業者と行政が丸となって、省エネ行動や燃やすごみの減量などの取り組みを行う「焼津市環境にやさしい市民運動」を展開しています。

現在、この運動に参加していただける団体や事業者を募集しています。参加協力していただける団体・事業者の皆さまは「チームゼロカーボン焼津」として公表させていただきます。

- 参加すると…
- 環境問題を知るきっかけになる
 - 市ホームページなどで取り組みが紹介される
 - 地域や職場で環境への取り組みの輪を広げることができる
 - 他の団体や事業者への取り組みを知ることができる
- ※参加要件や参加方法は、市ホームページを確認してください。  [詳しくはこちら▶](#)



今年度の集合注射は中止します

狂犬病予防注射は動物病院で

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き今年度の集合注射を中止します。動物病院で個別に注射を受け、狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

問合せ 環境課 ☎626-2153

■狂犬病予防注射
犬の飼い主には、飼犬に毎年1回狂犬病予防注射を受けさせ、注射済票を装着させておくことが法律により義務付けられています。 ※譲り受けた犬が狂犬病予防注射を接種しているか不明なときは、犬を取得した日から30日以内に接種してください。

注射の料金 動物病院により異なります ※詳しくは各動物病院に問い合わせください。

■注射済票の受け取り方法
市内や市外の一部の動物病院では、注射を受けた動物病院で注射済票（金属プレート）を受け取ることができます。

動物病院で注射済票が受け取れない場合は、注射済証（紙の証明書）の発行を受け、次の市役所窓口で注射済票の交付手続きを行ってください。

- 交付場所
- 環境課（市役所本庁舎3階）
 - 大井川市民サービスセンター（市役所大井川庁舎1階）
- 交付手数料 550円
持ち物 注射済証、愛犬手帳



古びな人形の回収と供養祭

■古びな人形の回収
対象 人形などの本体で燃やせるもの ※ガラスや金属の付属品、陶器の人形などは、不燃・資源物収集日に出してください。

日時 4/21(金) 7:00～9:00
※雨天決行。時間を過ぎると回収できません。

回収場所
●市役所本庁舎南側駐車場（3区コミュニティ防災センター横）

- 青峰公園前駐車場
- 大村公民館
- 豊田公民館
- 和田公民館
- 小川公民館
- 港公民館
- 大富公民館
- 飯沼区公民館跡地（石脇公園西側駐車場）
- 中島公会堂
- 飯沼区公会堂
- 利右衛門集落センター
- 利右衛門地区コミュニティ防災センター
- 吉永第3町内会公会堂

■古びな人形供養祭
日時 4/21(金) 10:00～
会場 青峰公園前駐車場
※雨天・強風時は3区コミュニティ防災センター（本町2-13-18）で行います。

【共通】
問合せ 環境課 ☎626-1130



住宅用太陽光発電システム等設置・住宅用新エネルギー機器設置・電気自動車購入を補助

太陽光発電
蓄電池
V2H
エネファーム
電気自動車
補助金受け付け開始

市では、太陽光発電システムや蓄電池、ビークルトゥホーム（V2H）を取り付ける人、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）を設置する人、電気自動車を購入する人に、設置や購入に要する経費の一部を補助します。

【1】住宅用太陽光発電システム等設置事業補助金

■補助対象 市内に自ら居住する既存住宅に①～③のシステムを設置する人で、市税を完納している人

①太陽光発電システム

- 合計出力3㎡以上住宅用太陽光発電システムを設置すること
- 発電した電力を自らの住宅で使用すること

※余剰電力を申請者本人が電力会社と電力供給契約を締結して充電する場合に限る。

②住宅用リチウムイオン蓄電池

- 太陽光発電システムにより発電する電力を充放電し、蓄電池および電力変換装置（インバーター、コンバーターなど）で構成される一帯の装置であり、住宅部分に電力を供給できること
- 蓄電容量が1kWh以上20kWh以下の未使用のリチウムイオン蓄電池であること

③ビークルトゥホーム（V2H）システム

- （一社）次世代自動車振興センターまたは（一社）CHADEMO協議会により登録された物であること
- 太陽光発電システムにより発電した電力を電気自動車などや住宅内で用いることができること
- 電気自動車などの使用の本拠の位置がV2Hシステムの設置場所と同じであること

■補助金額 ①…5万円 ②…4万円 ③…10万円
※いずれも、補助対象機器ごとに1世帯1回限り。
※補助金交付決定通知後に対象システムに着工し、令和6年3月末までに設置を完了できること。

【2】住宅用新エネルギー機器設置事業補助金

■補助対象 市内に自ら居住または居住を予定する住宅に、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）を設置する人で、市税を完納している人

■補助金額 5万円（1世帯1回限り）
※補助金交付決定通知後に対象システムに着工し、令和6年3月末までに設置を完了できること。



【3】電気自動車普及促進事業補助金

■補助対象 市内（自動車検査証における使用の本拠の位置）に居住し、自家用の電気自動車を購入する人で、市税を完納している人

■補助金額 5万円（1人1回限り）



【1】～【3】共通

■補助予算額 総額800万円
※残り予算額は、市ホームページを確認するか、問い合わせください。

■受付期間
【1】・【2】…4月3日(月)～令和6年1月31日(月)（着工前の申請）
【3】…4月3日(月)～令和6年3月29日(金)（購入後の申請）

■申請方法 申請書に必要書類を添えて、窓口へ提出する
※申請書は窓口にあるほか市ホームページからもダウンロードできます。
※申請が予算額に達した時点で受け付けを終了します。
※詳しくは問い合わせください。

■申請・問合せ
環境課（市役所本庁舎3階）
☎626-2153  市ホームページ▶

焼津市まちをきれいにする運動推進協議会

～環境美化活動に貢献～ 功労者・ポスター・標語・レシピの表彰

「焼津市まちをきれいにする運動推進協議会」では、地域の環境美化活動に貢献する功労者として「530ポスター」「ごみ減量に関する標語」「使いきりレシピコンテスト」の優秀作品を決定しました。功労者と表彰を受けた皆さんを紹介します（敬称略、学校・学年は令和4年度時点）。
問合せ 環境課 ☎626-1130

環境美化活動功労者
長年にわたり地域の清掃活動などを実践している1個人・2体が選ばれました。
●中島篤（道原）
●株式会社エスピーサンキョーフーズ（利右衛門）
●栄田児童福祉会（下小田）

530ポスター
市内の各小中学校から選考された44作品の中から、最優秀作品4作品、優秀作品8作品が選ばれました。最優秀作品は、市内の公共施設などに掲示し、環境美化の啓発に活用します。

■最優秀賞
●小林愛花（黒石小2年）
●松永葵（小川小4年）
●伊藤祐愛（港小6年）
●吉川天音（大村中3年）

■優秀賞
●山下乃穂（小川中1年）
作品 「リサイクル みんなの力で ゴミ減らす」
●松本莉苑（小川中2年）
作品 「だめよう 未来へつなぐ 3R」

使いきりレシピコンテスト
食材を効率的に調理し、生ごみを極力出さないアイデア料理「使い切りレシピ」に、最優秀賞1作品と優秀賞4作品が選ばれました。入賞レシピは、市ホームページに掲載します。

■最優秀賞
●山本福花（清流館高）
作品 「人參の皮のチヂミ」

ごみ減量に関する標語
市内在住・在勤の皆さんから26作品の応募があり、最優秀作品1作品、優秀賞2作品が選ばれました。作品は、市が進めるごみ減量の啓発活動などに活用します。

■最優秀賞
●玉村正二（石脇上）
作品 「仕分けてね 役に立ちたい もう一度」